

○水生生物モニタリング調査結果一覧（宇多川C）

<宇多川C 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
C-1	○	○	○	—	○	—
C-2	○	○	○	—	○	—
C-3	○	—	○	—	—	—
C-4	○	○	○	○	○	○
C-5	○	○	○	—	○	—
C-6	○	○	○	—	○	—

<宇多川C 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
C-1	37.7953°	140.7459°	H28.12.8	08:43	08:53	5.0	5.2	礫混砂	2.5Y3/3	なし	0.28	>50
C-2	37.7718°	140.7290°		09:40	09:52	3.0	3.8	砂混泥	2.5Y3/2	なし	0.30	>50
C-3	37.7792°	140.8040°		10:47	—	6.2	—	—	—	—	0.40	>50
C-4	37.7687°	140.8443°		11:34	11:49	6.5	6.6	砂	2.5Y4/2	なし	0.34	>50
C-5	37.7646°	140.8603°		13:34	13:48	6.5	6.6	砂	2.5Y4/4	なし	0.36	>50
C-6	37.7764°	140.8877°		14:36	14:47	6.1	6.7	砂	2.5Y4/2	なし	0.34	>50

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
C-1	37.7953°	140.7459°	H28.12.8	08:43	7.7	<0.5	1.3	13.2	9.9	0.06	0.4	<1	0.4	N.D. (0.0014)	0.0092	—
C-2	37.7718°	140.7290°		09:40	7.4	<0.5	2.2	12.3	8.8	0.05	0.9	3	1.4	0.0035	0.020	—
C-3	37.7792°	140.8040°		10:47	7.6	<0.5	1.6	12.2	8.4	0.05	0.6	<1	0.6	0.0017	0.011	—
C-4	37.7687°	140.8443°		11:34	7.6	<0.5	1.6	13.0	8.4	0.05	0.5	<1	0.6	N.D. (0.0014)	0.0062	0.0011
C-5	37.7646°	140.8603°		13:34	7.6	0.7	1.6	13.0	8.5	0.05	0.6	<1	0.6	0.0014	0.0052	—
C-6	37.7764°	140.8877°		14:36	7.7	<0.5	1.7	13.2	9.3	0.05	0.7	<1	0.4	N.D. (0.0014)	0.0060	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
C-1	37.7953°	140.7459°	H28.12.8	08:53	7.4	327	32.9	6.3	3.5	2.768	30.3	37.8	14.5	7.6	5.1	4.7	1.3	9.5	67	470	—
C-2	37.7718°	140.7290°		09:52	7.3	117	33.2	4.7	8.4	2.719	23.1	25.4	19.3	9.2	9.8	13.2	0.80	9.5	52	350	—
C-4	37.7687°	140.8443°		11:49	7.5	239	19.0	0.9	1.3	2.703	24.4	35.5	35.3	3.7	0.3	0.8	1.1	9.5	33	220	0.26
C-5	37.7646°	140.8603°		13:48	7.7	261	17.5	0.8	0.9	2.676	29.3	57.3	12.5	0.3	0.0	0.6	1.5	9.5	21	120	—
C-6	37.7764°	140.8877°		14:47	7.7	272	20.0	0.8	0.8	2.704	9.9	53.6	35.4	0.6	0.0	0.5	1.0	9.5	23	140	—

<宇多川C 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
C-6	-	37.7764°	140.8877°	H28.12.4	藻類・植物	-	-	-	-	河床付着物(藻類を含む)	-	0.017	-	-	-	188	28	160	-	
					節足動物	昆虫	カゲロウ	モンカゲロウ	<i>Ephemera sp.</i>	モンカゲロウ属	199	0.0084	幼虫	-	-	-	57.4	8.4	49	-
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria uenoi</i>	ウエノカワゲラ	74	0.0046	幼虫	-	-	N. D.	N. D. (8.5)	N. D. (6.9)	-	
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Oyamia sp.</i>	オオヤマカワゲラ属										
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	カミムラカワゲラ										
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Paragnetina sp.</i>	クラカケカワゲラ属										
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Neoperla sp.</i>	フタツメカワゲラ属										
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	47	0.071	幼虫	-	-	25.1	5.1	20	-	
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	7	0.0032	幼虫	-	-	N. D.	N. D. (10)	N. D. (9.7)	-	
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Parachauliodes japonicus</i>	ヤマトクロスジヘビトンボ										
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	14	0.011	成体	-	-	8.4	N. D. (3.4)	8.4	-	
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	4	0.23	成体	-	-	16.2	2.2	14	-	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	28	0.053	未成魚	不明	内臓除去	13.1	2.1	11	-	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Zacco platypus</i>	オイカワ	9	0.0093	未成魚	不明	内臓除去	10	N. D. (4.4)	10	-	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Nipponocypris temminckii</i>	カワムツ	6	0.011	未成魚	不明	内臓除去	6.4	N. D. (3.0)	6.4	-	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius sp. CB</i>	シマヨシノボリ	6	0.013	成魚	不明	内臓除去	15	N. D. (3.5)	15	-	
粗粒状有機物	-	-	-	-	水底落葉等	-	0.26	-	-	-	7.5	1.2	6.3	-						

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。